

令和7年度 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

9月定例会 議事録 【概要】

1 日 時	令和7年9月10日（水）午後1時30分～午後4時00分
2 場 所	市役所本庁舎4階 会議室5
3 出席者	三觜会長、林副会長、高山副会長、雫石会計、前田監事、篠原監事 越川善雄、森章雄、飯島正明、丸山泰、岡崎敏一、南栄美子、木下操、貴島義夫、森繁、 細田勲、今井邦親、三浦一浩、渡邊勇次、金子芳郎、岡田和男、鈴木健司、長嶋憲治、 村越安芳、石井孝の各委員（欠席：吉野委員） 市民自治推進課（廣瀬課長、竹井主幹、片原主任、杉本主事） 事務局（高木）
4 会議の経過	事務局より、26名のうち25名が出席で、本会議が成立することを報告。
	（1）会長あいさつ 三觜会長
	（2）茅ヶ崎警察署からの情報提供について ・警察署の生活安全課長、次長、刑事第2課長より、市内の特殊詐欺の発生状況について説明があった。 ・茅ヶ崎・寒川管内では高齢者を狙った特殊詐欺が多発しており、犯罪手口、パターン等の説明があった。 ・特殊詐欺を防ぐために、今後、毎月の定例会において、犯罪傾向等の情報提供をリアルタイムで実施していくとの周知があった。 ・また、地域からの依頼があれば、防犯講和等を開催していくとの周知があった。

	（3）行政からの依頼事項
	① 一斉改選に係る民生委員・児童委員並びに主任児童委員の推薦の経過について【地域福祉課】 ・昨年度から依頼されていた民生委員・児童委員の候補者選出に対するお礼があった。 ・候補者は、12月1日付けで厚生労働大臣より委嘱され、12月6日に委嘱状の伝達が行われる予定。 ・331人定数に対し、現状308人の内申状況であり、充足率は93.05%。引き続き、欠員解消のため、候補者の選出協力の依頼があった。
	② 感震ブレーカー等設置費補助金制度について【都市政策課】 ・初めに、7月定例会で依頼されていた「復興ワークショップ」の参加者選出に対するお礼があった。 ・感震ブレーカー等設置費補助金制度の申請状況について説明があった。 ・補助対象機器のリニューアルについて、機能の追加やプラグの位置等の説明があった。 ・9月1日からの注文に関しては、リニューアルされた機器が納品される。 ・チラシは市ホームページに掲載予定で、全戸配布の予定はなし。各自治会で活用してほしいとのこと。
	③ 「①買物支援に関する取組の実施」、「②地域包括支援センターの役割」について【高齢福祉課】

- ・①企業による移動販売（日用品、食料品等）が、9月8日から開始され、取組概要の説明があった。
- ・また、今後の実施企業の説明と、地域のニーズ把握と会場設定について協力依頼があった。
- ・②地域包括支援センターの役割や機能について説明があった。
- ④ 7月30日に発生した地震に伴う津波警報への対応等について【防災対策課】
- ・7月30日の津波警報への対応について、気象庁による発表状況、本市の状況、対応等の説明があった。
- ・新たな津波ハザードマップについて、その特徴や基本的な考え方、また、配布スケジュールについて説明があった。
- ・津波避難対策に関する地区勉強会の実施について、説明と協力依頼があった。
- ・11月8日に予定している津波避難訓練の実施について、概要の説明があった。

（４）議題

①先進都市視察研修について【事務局】

ア) 令和7年度先進都市視察研修について

- ・10月20日、武蔵野市に視察研修予定。
- ・武蔵野市についてまとめた資料、当日のスケジュール案について説明した。
- ・各委員へ、武蔵野市への質問事項をまとめ、事務局へ提出していただくよう依頼した。

イ) 令和8年度先進都市視察計画（案）について

- ・デジタルを活用した業務の効率化と負担軽減を視察の目的とした。
- ・現時点では、東京都と共同で地域交流アプリの導入支援事業を実施している町田市を候補地としている。
- ・次年度の予算見積のため、計画書を作成したことを説明した。

②11月研修会兼懇親会について

- ・11月22日に実施する研修会兼懇親会について説明した。
- ・「デジタル化」をテーマに、講演ならびに事例紹介を行う予定としている。
- ・事前準備として、現時点での「各地区・各自治会・各団体でのデジタル化導入状況」についてのアンケートを実施することを説明し、回答を依頼した。
- ・アンケート結果により、先進的な取り組みをしている3団体に事例紹介を依頼する予定。

③その他

ア) 新リーフレットについて

- ・茅ヶ崎市に転入してきた方に市民課で配布しているリーフレットを新しく作成する。
- ・今後、専門印刷会社と調整し、完成に向けて進めていく。

イ) その他

- ・その他資料：新旧委員懇親会の収支報告書。7月定例会の議事録。警察からの犯罪発生状況資料と、事務局でまとめたもの。

（５）その他

【小和田地区】

- ・小和田地区のホームページをブログ形式にして、「こわだまち協ブログ」を立ち上げた。

